

弥富市地方創生推進事業支援業務委託
仕様書

令和6年3月

愛知県弥富市

1 業務の目的

当市では、令和5年度までの第2期弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略に引き続き、令和6年度からスタートする弥富市デジタル田園都市構想総合戦略（以下「総合戦略」という。）に基づき、当市の地方創生に当たって具体的に取り組むべき方向性や推進事業を定め、人口減少の抑制と地域活性化を目指して取組を進めることとしている。

総合戦略に基づく地方創生推進事業に関しては、令和4年度から取組を開始し、本年度で最終年度を迎えることとなる。令和5年度には、地域資源バンクの試行運用を開始し、市民協働のまちづくりのための市民活動拠点の整備に向けた改修設計を実施したほか、令和7年度以降の継続的な取組の展開に向けて、市民団体「弥富市地方創生事業プロジェクト会議（通称：YTM.Meeting（ヤトミーティング）」（以下「ヤトミーティング」という。）のNPO法人化を進めてきた。ヤトミーティングは、当市の地方創生推進事業の担い手となるべく令和6年4月にNPO法人ヤトミーティングとして活動を開始する。

本業務は、令和4年度から実施している地方創生推進事業を引き続き実施するとともに、令和7年度以降の市民との協働による地方創生推進事業の継続的な取組の展開に向けて、地域資源バンクや市民活動拠点の運用が円滑かつ効果的に実施できるよう、社会動向やトレンド、類似団体の事例等の情報提供や市民協働の推進等、専門的な視点から総合的に事業の実施を支援することを目的とする。

2 業務の概要

- (1) 業務名 弥富市地方創生推進事業支援業務委託
- (2) 業務期間 契約日翌日から令和7年3月21日（金）まで

3 業務の内容

(1) 弥富市地域資源バンクウェブサイト「やとみつけ」の管理運営

令和5年度に公開した地域資源バンクウェブサイト「やとみつけ」（以下「当サイト」という。）の管理運営を行う。

当サイトは、弥富市内にある地域の資源（ヒト・モノ・場所）と、多様化する市民のニーズをマッチングさせ、地域の課題や困り事等が地域の力で解決される機会を創出することを目的としている。

本業務では、昨年度に実施した地域資源調査^{*1}を継続して行い、当サイトに掲載する「地域資源」の登録を促進するとともに、ウェブサイトの機能やデザイン、運用方法等について評価・検証を行った上で、適宜改修を行うものとする。

※1：地域資源調査とは、弥富市内にある地域の資源（ヒト・モノ・場所）を調査するものである。

なお、地域資源は以下を想定している。

【ヒト】…市民ニーズへの対応や地域課題の解決に資する技術・経験・想いを持つ人材

- ・市民活動団体（NPO 法人や任意のまちづくり団体等）
- ・市内企業
- ・個人事業（英会話や楽器のレッスン等）
- ・ボランティア活動を行う個人（観光ガイド等）
- ・スキルを持つ個人（手品ができる等）

【モノ】…市民が参加・交流し活躍できる機会や活用できるモノ

- ・テント、発電機、テーブル、いす等

【場所】…市民主体のまちづくりの推進や市民相互の交流・協力による地域課題の解決に活用可能な施設・場所

- ・市内のお店、企業、観光スポット等
- ・市内公共施設、自治会公民館等

< 具体的な業務内容等 >

≪ 当サイトに関すること ≫

(ア) 保守管理

- ・サイトの更新（ニュースの投稿数は月 10 件を上限とする。）
- ・ドメイン、サーバーの管理
- ・SSL サーバー証明書の更新
- ・CMS のバージョンアップ
- ・障害対応

※サイト更新の内容や障害対応の内容によっては、当市と協議の上決定するものとする。

(イ) やとみつけベースページの作成

市民活動拠点「やとみつけベース」に関するウェブページを当サイト内に作成する。

(ウ) 地域資源の登録及び修正

調査した地域資源を当サイトに登録する作業を行う。また、登録者から登録内容を修正したい旨の申し出があった場合は、修正作業を行う。

(エ) 評価・検証及び利用改善

登録者や利用者の意見を踏まえて、評価・検証を行い、改善点について提案及び改善を行う。

≪ 地域資源調査に関すること ≫

(ア) 調査の実施

市内の地域資源候補を探し、地域資源として登録申請してくれるよう働きかけを行う。委託期間内に新規登録 60 件を目標とする。

《当サイトイメージ》

ホーム画面



当サイト説明画面



(2) 市民活動拠点「やとみっけベース」の試行運営

市民活動拠点「やとみっけベース」（以下「拠点」という。）は、令和6年度に改修工事を実施し、令和6年12月末までに改修工事が完了する見込みである。本業務では、改修工事完了後の拠点において、令和7年度以降の本格稼働を見据えた拠点の活用方法の検討や、市民や地域資源等の困りごと、活動内容に対する相談対応の実施、拠点の利用促進に向けた取組などを試行的に運営する。拠点の試行期間は改修工事完了後、運営のための準備期間（約1か月間）を経てから、令和7年3月末までとする。令和7年度以降の本格稼働では、拠点において市民と市が協力しながら、市民から寄せられる地域課題を受け付け、相談に対応し、課題を解決するための方策や地域資源の紹介を行う。

<具体的な業務内容>

(ア) 相談窓口の設置

拠点内に相談窓口を設置し、市民が生活する上での困りごとや、地域資源登録のある団体等が活動する上での困りごとなどに関する相談に対応する。なお、相談への対応は基本的に地域資源及び行政機関へつなぐものとする。

相談窓口の対応時間や運営体制・方法については、当市と協議の上決定するものとする。

(イ) 相談者と地域資源のマッチング促進

相談内容に応じて、地域資源を紹介することで相談者と地域資源のマッチングを促す。

(ウ) 地域資源の利用促進

拠点内に設置する打合せやチャレンジショップを行うことができる場所の利用を地域資源登録のある団体等に促す。

(エ) 地域資源及び拠点に関する情報発信

拠点内に設置する情報発信スペースやSNSなどを活用して、地域資源及び拠点に関する情報発信を行う。

(オ) 備品類の管理

拠点内に設置する備品の管理を行う。

(カ) 評価・検証及び利用改善

相談の記録や利用者の意見等を踏まえて、評価・検証を行い、改善点等について提案を行う。

(3) **交流促進事業の企画運営**

多様な市民活動や市民ニーズのマッチングを促進するため、効果的な交流促進事業（交流会、人材育成研修会、簡易イベント等）を企画し、委託期間内に2回実施する。

<具体的な業務内容>

(ア) 交流会、人材育成研修会、簡易イベント等の実施

地域資源同士のつながりを深めるための交流会や、市民活動の活性化につながる人材育成研修会等を開催する。

(4) **NPO法人ヤトミーティングの育成**

令和7年度からNPO法人ヤトミーティングが当市から本業務を委託され、継続的に事業を実施していくためには、法人としての組織基盤の強化が必要不可欠である。NPO法人ヤトミーティングが市民同士や市民と行政をつなぐ中間支援の役割を弥富市内で担っていくよう、研修機会の提供と課題に直面した際の助言を行う。

<具体的な業務内容>

(ア) 研修機会の提供

令和7年度業務(案)^{※2}を見据えて、これらの業務をNPO法人ヤトミーティングが担っていけるよう研修機会を提供する。(例えば、NPO法人ヤトミーティングの会員を、類似の事業を実施している団体へ派遣するなど。)

※2: 令和7年度業務(案)

- ①市民活動拠点「やとみっけベース」運営業務
- ②弥富市地域資源バンク「やとみっけ」管理運営業務
- ③交流促進事業の企画運営業務
- ④地域資源に関する情報の収集及び発信業務

(イ) NPO法人ヤトミーティングからの相談対応

法人の運営にあたって、課題や問題点を提示し、その解決に資する助言を行う。なお、適宜、NPO法人ヤトミーティングが行う打合せ等に参加すること。

(5) **事業報告書のとりまとめ**

(1)～(4)の事業について進捗や成果をとりまとめ報告書を作成する。

4 成果品

- (1) 業務報告書 原稿1部及びデータ
- (2) その他、関連資料等

5 業務実施スケジュール案

	令和6年度 (月)													
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
(1) 弥富市地域資源バンクウェブサイト「やとみつけ」の管理運営			当サイトの管理運営、地域資源調査											
(2) 市民活動拠点「やとみつけベース」の試行運営										運営準備	拠点の試行運営			
(3) 交流促進事業の企画運営				イベント企画・準備				●	イベント開催		交流会企画・準備		●	交流会開催
(4) NPO法人ヤトミーティングの育成			研修内容調整 ・相談対応ノウハウ ・イベント開催ノウハウ ・法人運営方法 etc			研修								
(5) 事業報告書のとりまとめ			相談対応、打合せへの参加									報告書まとめ・成果品の提出		

6 その他

- (1) 委託料の支払いについては、概算払いとし、業務終了後精算するものとする。
- (2) 弥富市個人情報保護条例を遵守し、業務上知り得た個人情報等の秘密を他に漏らしてはならない。
- (3) 成果物の所有権、著作権、利用権は当市に帰属するものとする。
- (4) この仕様書に定めるもののほか必要な事項が生じた場合は、その都度当市と協議するものとする。